

令和7年度地域力向上ミーティング

地区	番号	質 問	回 答 ※特に記載がない場合の回答者は市長	担当部署	分野1	分野2	備 考
白井	1	松井田第一保育園の跡地利用について話し合いをしてきたが、おかげさまで、園庭を開放していただくことになった。お礼申し上げます。	ぜひ、いい形でご利用いただければありがたい。	松井田振興課	市有施設有効活用		【松井田振興課】 建物については、耐震強度上お貸しすることはできませんが、園庭は災害時の避難場所、集合場所等でご活用ください。
白井	2	空き家を宿泊施設にするなどの活用方法はあるか。行政に仲介していただければ、地域の空き家状況も改善されるのではないか。	空き家対策はとても大事なこと。安中市には空き家対策の協議会があり、不動産業者など専門の方もあるので、専門の方のお力を借りて、今後も空き家対策について考えていきたい。	建築住宅課	空き家対策		
白井	3	農産物のブランド力向上について、ふるさと納税の返礼品になるようなものを作った方がいい。特に、果樹はいいと思う。	安中市は、令和5年度のふるさと納税の額が県内12市の中で1位になった。板鼻にナッツの工場があり、返礼品としてナッツが非常に人気がある。だが、農産物はかなり少ない。細野でキウイフルーツを作ろうという計画がある。返礼品になるものを作るのは本当に必要だと思うので、検討していきたい。	政策・デジタル推進課 農林課	農業振興		【農林課】 安中市ブランド協議会(仮称)の立ち上げにより、市内産農産物のブランド化による高付加価値化を図っていく予定です。返礼品に位置づけられるブランド農産物について関係部署と情報共有を図り検討してまいります。
白井	4	白井地区は田畑が荒廃している。野殿や九十九は、田んぼはなんとか生きているが畑が全然駄目。荒廃している田畑の対策を考えていただきたい。	農業をしている方の高齢化が進み、これからますます減っていくだろうと考えられるので、就農者を増やす努力と、法人格をもっているところに協力してもらうことが必要だと考える。補助金を手厚くするなどの支援が必要だと思うので、対策を考えていきたい。	農林課	農業振興		【農林課】 耕作放棄地解消対策補助金および各種植栽推進事業補助金の拡充等の検討を進め、所有者自らが行う農地再生の取り組みを推進してまいります。
白井	5	旧中山道を歩くと、外国人が非常に多い。第1トンネルの東屋のところに標識がないため、道に迷っている。国道やアプトの道への道案内、標識を英語などで設置した方がいい。	私も旧中山道を碓氷峠熊野神社からカーブ9のところまで歩いたが、たしかに外国人が多いという印象がある。英語など外国人でもわかるような標識を設置しようと思う。	観光課	観光		
白井	6	旧白井小学校の今後の活用について、進捗状況を教えてほしい。	地域の方々にとっては、愛着のある思い出深い場所であるので、慎重に、また有効に活用されるよう考えていきたい。	資産活用課	市有施設有効活用		【資産活用課】 旧白井小の利活用につきましては、9月から10月にかけて民間事業者のニーズを把握するためサウンディング型市場調査を実施いたしました。11月中旬にホームページにて公表を予定しています。その後は行政として引き続き使用する範囲と民間活用を募集する範囲を内部協議のうえ決定し、公募に向けた準備を進めてまいります。
白井	7	碓氷関所跡のところのトイレを綺麗に整備してほしい。せっかく国指定史跡になり、今後観光客も増えると考えられるので、観光客に安心して紹介できるようなところになりたい。	観光地のトイレというのは重要だと思うので検討したい。	観光課	観光		
白井	8	道の駅を狭い場所に作るので、国道の反対側へ架かる橋を作ることで、エリアが広がったイメージになるのではないか。道を横断する人も増えると思うので、交通安全という面でも考えてほしい。	道の駅については、民間活力調査をしており、設計、建設、管理をどのようにしていくかを考えているところ。これから業者を決めることになっていて、それにより今後の運営方針が決まってくると思う。国道を北から南へ移動できる跨線橋も必要だと思うので、そういったことも含め検討していきたい。	観光課	観光		

令和7年度地域力向上ミーティング

地区	番号	質 問	回 答 ※特に記載がない場合の回答者は市長	担当部署	分野1	分野2	備 考
臼井	9	JR横川駅のホームや待合スペースのところに、鉄道の歴史をまとめた写真やボードなどを設置するのはどうか。また、アプトの道やめがね橋へのアクセスの問い合わせが多いため、ポスターサイズの大きいマップなどを駅に設置するのはいかがか。	駅の構内はJRの色々な規制があって設置は難しいのかもしれないが、協力してもらえようJRに話したい。	観光課	観光		
臼井	10	民地から公道に出ている花木の枝が交通の妨げになっているので、現状では気付いた人が切るということになっている。このコサ切りに対して、補助、助成はあるか。 群馬県が環境美化対策で、県道の除草やコサ切り、水路の清掃などの活動をする事で、年間2万円の助成が出るクリーン作戦というものをしているが、市道についても、助成などがあれば、地域活動の中で環境美化対策が広まるのではないか。	【市長】 道路にかぶさっている枝など、基本的には所有者がやるべきところ、それがなかなか難しいというのがあって、お困りなことがあれば市に相談していただいて、対処できることはしていく。 群馬県のクリーン作戦のような制度が、市町村でも必要だと思うので、今後の検討課題にしていきたい。 【松井田支所長】 市道のコサ切りの関係では、安中市は里親制度というものがあり、道路のこの区間を地元や団体が管理したいという話があった際に、お金は出ないが、草刈りに必要なチリトリ、軍手、また草刈り機の刃などを支給する制度があるので、ぜひ検討していただければと思う。松井田振興課の土木係に書類がある。	土木課 松井田振興課	道路関係		【松井田振興課】 道路里親制度について松井田支所では松井田振興課土木係が窓口となっております。制度、申請手続等をご説明いたしますのでお問い合わせください。